

SHIFT

「自社構築」か「外部購入」か - プロコン比較

自社のチームがより迅速かつより多くの情報に基づいた意思決定をするため、AIソリューションの自社構築を検討していますか？ もしそうならぜひこのプロコン資料を事前にご覧ください。

自社構築の場合

プロ(良い点)



コントロールとカスタマイズ: 保険会社は、特定のビジネス・ニーズやユースケースに適合できるようにソリューションを完全にコントロールすることができる。



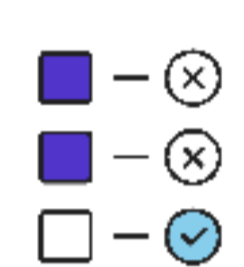
社内の専門知識: 社内のデータサイエンティストおよびITチームは、データについて理解し社内の問題を誰よりも知ることができる。



Institutional knowledge: Insurers build valuable institutional knowledge needed to harness the power of AI.



知的財産の所有権: 保険会社は、知的財産と社内プロセスの両方の所有権を保持できる。



テストの柔軟性: 保険会社は、競争上有利な能力を提供する新しいテクノロジーを自由に試すことができる。

コン(悪い点)



失敗のリスク: プロジェクトが期待通りに進まなかった場合、スポンサーはその責任を負わなければならない。



データクリーニングの課題: ほとんどのAIプロジェクトは、AI/機械学習シナリオを実行するために必要とされる膨大なデータのクリーニングを始めるが、頓挫する。



集中的なリソースが必要: ソリューションを維持するために、多大なITおよび運用の労力とリソースが必要になる。



総所有コストが高い: 社内ソリューションの構築と運用に伴う隠れたコストは、投資収益率に悪影響を及ぼす。



テストにかかる費用: 新しいテクノロジー(生成AIなど)を社内でテスト・運用するためのストレージやコンピュータキャパシティのコストが保険会社にとって大きな参入障壁になる。

外部購入の場合

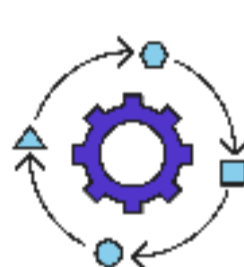
プロ(良い点)



規模の経済: 既製のAI製品は、新機能の豊富なロードマップを提供し、定期的なアップグレードで最新のトレンドに対応する。



価値を見出すまでの時間が早い: 既製のベンダー・ソリューションは迅速に導入できるため、保険会社はより価値の高い他のプロジェクトに時間を割くことができる。



柔軟性と適応性: 優れたベンダーのソリューションは柔軟性があり、不正の状況やビジネスニーズの変化に対応できる。



ユーザー交流: 同業他社と交流し、ベストプラクティスや学びを交換する機会を提供される。



実践テスト済み: 複数の顧客に導入されたシステムは、それぞれの環境テストによってねじれやバグが改善される。

コン(悪い点)



カスタマイズの制限: ベンダーのソリューションは、多くの場合、あらゆる環境に適用できることが特徴であるが、ビジネスのすべての特定の要件に完全に一致するとは限らない。



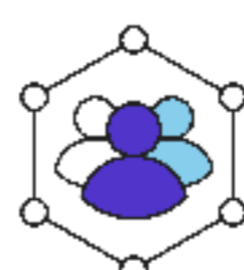
コスト面: 価値を見出すまでの時間が早ければ早いほど、初期コストは高くなる。



ベンダーの整合性: ベンダーの戦略的方向性と保険会社のニーズが必ずしも完全に一致するとは限らないリスクがある。



ベンダーが倒産するリスク: ソフトウェア・パートナーを選ぶ顧客は、そのパートナーが倒産するリスクを負うことになる。



強固な顧客基盤への依存: 顧客基盤に十分な厚みがないと(例えば地域や事業分野)製品の成熟が遅れる。

シフトは保険AIの分野で10年の経験を有しています。

デモをリクエスト

SHIFT

Shift Technologyについて

Shift Technologyは、グローバルな保険業界とその顧客に価値を提供するAI意思決定ソリューションを展開しています。当社の製品は、保険ライフサイクルにおける重要な意思決定を最適化・自動化し、世界有数の保険会社の収益力改善に貢献しています。当社のソリューションは、不正行為の防止やリスクの軽減、業務効率の向上、そして優れた顧客体験の提供を支援します。

詳細は、www.shift-technology.com/ja をご覧ください。